

六字城

ROKUJIJO

2020/12/1

No.673

大阪市北区東天満 1-8-26
06-6351-3535
http://www.tenma-betsuin.jp
代表者 輪番・武宮 信勝



天満別院宗敬寺院巡り、
第5回 元守口別院 盛泉寺

元守口別院 盛泉寺
御坊・本夢 肇
住所：大阪府守口市浜町1丁目2番6号

沿革
盛泉寺（守口市浜町）は慶長11年、教如上人の創建であり、慶長16年守口別院となる。元和元年火災で焼失し、今の本堂は天保11年の建立である。慶応3年10月、徳川幕府大政奉還、その時の参与大久保利通は、人心を一新するために大阪遷都の急務を進言。副総裁岩倉具視は公卿が異議を唱える事は必然と考え表向きは大阪親征の行幸とし、密かに遷都の意思を持った行幸であった。三種の神器の一つ、天照大神の御霊代、八咫鏡を連なつて慶応4年3月22日（9月明治と改元）明治天皇が大坂行幸されたおり、本堂前に賢所を奉安され、一時仮宮殿となった由緒が在る。4月11日、江戸城の無血開城が実現し、大阪遷都論はまぼろしと化し、一転して江戸遷都となった。その由緒により梵鐘は太平洋戦争の時、供出免除となった歴史ある梵鐘である。盛泉寺では地域の方々が寄り集まり心の触れ合える場所として『いろり庵』を設置された。またNPO法人キャリア・ハーバーと共に「寺子屋こうろう塾」をコロナ対策をしながら毎月1回土曜日に開催されている。本夢住職は、地域の方々から「御坊さん」と親しく呼ばれており、「人の道は心にあり、人の心は行いにあり」の言葉を大切にしておられます。またお寺を護持していく事の大切さを語っておられました。

法要・行事予定

12月	
5日	同朋の会 (中止)
12日	闍如上人御遠夜・常永代経 (14時)
13日	闍如上人御命日 兼日中 (8時)
19日	天満別院合唱団「みのり」 (中止)
24日	すす払い同朋の会 (13時30分)
27日	宗祖聖人御命日御遠夜 (14時)
28日	宗祖聖人御命日 兼日中 (8時)
31日	歳末昏時勤行 (15時)

1月	
1~3日	修正会 (8時) ※1日のみ 年頭挨拶 輪番 武宮 信勝
4日	如信上人御祥月御命日 (8時)
12日	同朋の会 (中止) 闍如上人御遠夜・常永代経 (14時)
13日	闍如上人御命日 兼日中 (8時)
15日	嚴如上人御祥月御命日 (8時)
18日	天満別院合唱団「みのり」 (中止)
19日	覚如上人御祥月御命日 (8時)
24日	『正信偈』書写の会 (中止) 定例法話 (13時30分) 稲垣 洋信師 (第7組 長教寺住職)
25日	法然上人御祥月御命日 (8時)
27日	宗祖聖人御命日御遠夜 (14時)
28日	宗祖聖人御命日 兼日中 (8時)

※ 諸行事につきましては、感染状況をみて判断致します。



境内に咲く一輪のサザンカ

今月の伝道掲示板

人間は
一人で生きて
一人で死んでいく
……で
どうする
— 北野 武 —

12月になると今年の私の姿はどうだったかと、ふと考えることがありません。久しぶりに友達に会う喜びがあったり、悲しいことがあったり、今年も様々な出会いと別れが自分の人生を豊かにしてくれました。私の人生は、常にとどまらず変化し続けているんだと改めて考えることがあります。

編集後記

本山（東本願寺）御用達

(株)平安法衣舎

〒600-8153
京都市下京区東町本願寺大門前
電話 (075)-351-3681
FAX (075)-351-5563

告知
すす払い同朋の会
左記の通り、来る新年に向けて、ご門徒の皆様と共に年末すす払い奉仕のお願いを致します。皆様お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

おかげさまで創業120余年
あなたの街の石やさん

株式会社太田石材店

～仏事その他何なりとお気軽にご相談ください～

0120-305-075

本社
〒536-0001 大阪市城東区古市1丁目23番20号
TEL 06-6930-5075 FAX 06-6930-5078

南無阿弥陀仏とは？



なくあります。正しくものを見て
いるつもりでも、本当のことは分
からないのが私たちではないで
しょうか。

答え

南無阿弥陀仏の南無はインドの言
葉のナマスにあたります。ナマスと
は礼拝、帰依という意味ですので、
阿弥陀仏に礼拝、帰依するというこ
とは、阿弥陀さまとの出会いを大切
に生きていきますという姿ともいえ
ます。

私たちの日常は、何ができるとか
できないとか、役に立つか立たない
とか、能力や優劣を基準として価値
づけられ、まるで白か黒かと色分け
されていくかのようです。なにか安
みできない気持ちに覆われることは
ありませんか。いつの間にか日常の
価値観は当たり前になり、他人や自
分さえ傷つけていることにも気付け

「あなたのこと大切ですよ」と、
いつも呼びかけておられます。誰
と比べることなく、一人ひとりの
存在そのものが無条件に尊いこと
を思い出して欲しいと願っている
からです。その呼びかけで、本当
は白か黒かではなく、誰もが皆そ
れぞれの色で輝き、またその輝き
で誰かを照らしていることを知ら
されるのです。

南無阿弥陀仏は、願いが私たち
に届くように、言葉にまでなった
仏さまです。名を呼べば私たちの
前にあらわれます。私たちに先
立って亡くなっていた方々は
「なむあみだぶつ、なむあみだぶ
つ」と手を合わせ、阿弥陀さまに
出会い、その心に触れ、現実を歩
み出す力をいただかれたのではな
いでしょうか。その歩みが私たち
に今、届いているのです。
(第13組 願乗寺 田中 寛子)

報告

定例法話

去る11月24日(火)、定例法話
が開催され、

御講師には恩楽寺乙部大信師
に、「コロナ禍の仏事で」のもと、
『ガンと向き合っているあるご門
徒がお寺に身を運んでくださって
いた。ある時、「」と質問を
受けた。その問いに、「」と
答えた。ある子ども達もお寺に來
るようになった。余命幾許もない
状態に陥り、お寺に來ることもま
まならない状態となり、病室から
静かに手を振る父の姿があった。
コロナ禍がもたらす悲しい現実が
あるが、親子がで寺に來るご縁と
なったことを話された。』とお話
くださいました。



恩楽寺 乙部 大信師

仏前結婚式

去る10月17日(土)、天満別院
において堀 紘通様、日吉 望様
の仏前結婚式を執り行いました。
ご結婚おめでとうございます。



天満別院では仏前結婚式を随時
受付しております。

浄土真宗の結婚式は、御本尊の
阿弥陀如来の尊前で、誠に深い因
縁によって遇う事の出来たお二人
が、その一生を共に生きていこう
と誓いをたてあう厳粛な儀式で
す。

寺院関係の皆様だけでなく、ご
門徒の方々の挙式も御遠慮なくお
申し込みください。ご相談、下見
等のお問い合わせは天満別院寺務
所までご連絡ください。

門首継承式

宗門においてコロナ禍中、宗祖
親鸞聖人759忌を迎えた御正忌
報恩講の前日(11月20日)に、ご
門首継承式が、本山御影堂におい
て厳修されました。御参拝の人数
も限られた中ではありましたが、
内外に広くライブ配信されまし
た。

最初に約24年に亘り、真宗本廟
と教法聞信の歩みを全うされ、御
同朋との交わりを真摯に深めて來
られた大谷暢顯前門さまの拝礼、
焼香、ご退任のご挨拶をいただき、
新門首、大谷暢裕さまが初めて26
代門首としての座に就かれ、焼香、
三歸依拝読のあと、御眞影へ宗憲
に則り門首の責務を全うする宣誓
の表白を述べられました。

(左記写真)



最後に、宗務総長をはじめ、参
拜の方々に向かい、就任の決意を
表すご挨拶があり、最初に日本
語、次に英語、更にはポルトガル
語で述べられました。「如来、聖
人の尊いご縁に促され、聞法生活
を送ることの有難さに感動し、更
に來る2023年の宗祖親鸞聖人
御誕生850年、立教開宗800
年慶讃法要を機縁として、世界の
人々へ南無阿弥陀仏のみ教えを届
けるべく共に同朋社会の実現に力
を尽くして参ります」と述べられ



大谷暢裕門首 挨拶

ちなみに全国51別院の住職は、
ご門首にあつて、輪番は宗務総長
の命によって、別院の留守職にあ
たります。従つて、天満別院の住
職は大谷暢裕門首になります。過
る2年前の当院報恩講にサチカ夫
人と共に御参修いただき、深ご法
縁を賜りましたこと、昨日今日の
ように憶い出されます。

輪番雑感

「わたし遺産」

輪番 武宮 信勝

師走を迎え、コロナ感染者の急
増の波が後を絶たない。
先日(11月20日)の朝日川柳に
マスクして
食事しろと

無理難題
(山形県 上林 光雄)

首相要請もここまでできたのか
と、思わず苦笑と同時に危機感が
迫ってきた。振り返ればこの一
年、コロナ禍にあつて恐怖への不
安を抱え続けた日々であった。亡
くなつていかれた人、感染症に苦
しんでいる人、世界中に数千万人
に及んでいる現況は、仏教が説く
「五濁悪世・無仏の時」の相であ
りましょう。この今だからこそ、
いよいよ阿弥陀仏の本願に耳を傾
け、「念仏申せ」と阿弥陀仏の仰
せに従がつて「生き抜く力」を賜つ
て生きていきたいと願わずにはい
られない。(願生者の誕生)
ところである信託銀行が「わた
し遺産」——私が綴る、未来に伝

える物語——というフリーズで原
稿を応募している。「わたし遺産」
とはどんなものかについて、忘れ
られない人がいる。のこしておき
たいモノがある。守り続けたいコ
トがある。あなただけの心にのこ
る、未来へのこしたいと思う人や
モノ、コトが「わたし遺産」です。
どんな小さなことでも、あなたに
とつて価値のあるもの、自分の心
の宝物こそ「わたし遺産」とあつ
た。

ふつと今の自分自身に、どん
な「遺産」があるかなと思つた。
七十路の齡を生きていると特に、
自分は子や孫達に何をのこしてい
けるか真剣に考えることが起きて
くる。そんな中、私の郷里、北海
道帯広市生まれの女流歌人、中条
ふみ子の作を想い出した。

遺産なき母が

唯一のものとして
残しゆく「死」を

子らは受け取れ

別院境内の銀杏・イロハモミジ
の葉が色付き、大地にちらつく初
冬の只中、この一句に勝る遺産は
ないと、しみじみ思う。